

ホームページへの掲載		
済	7月12日	掲載予定

岐阜県立揖斐高等学校

学校長 鈴木 英司
学校住所 揖斐郡揖斐川町三輪1852番地 電話 0585-22-1261

- 1 会議の名称 学校評議員による会 (第1回)
- 2 会議の構成 委員 錦野 悦朗 様 揖斐高校同窓会長
杉山 洋子 様 揖斐川町社会教育委員
服部 均 様 揖斐川町商工会会長
石橋 寿恵広 様 元揖斐郡小中学校長会長
折戸 朱美 様 揖斐厚生病院副看護部長
(委員名は五十音順)

学校側 鈴木 英司 校長
乙津 真由美 教頭
和田 摂子 教務主任
古川 竜秋 生徒指導部長
下野 正人 進路指導部長
- 3 会議の目的 学校運営等について地域住民や保護者から幅広く意見を聞き、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを推進する。
- 4 会議の開催 平成29年度7月5日(水)13:15~15:00 揖斐高等学校 会議室
委員4人(石橋様が体調不良のためご欠席)と学校側5人が出席
- 5 会議の概要

(1) テーマ 揖斐高校の現状と今年度の取組

学校側 最初に学校長あいさつを行い、その後、生徒の活躍の紹介として県連家庭クラブ会長校としての役割について家庭クラブ生徒会長の米山菜々穂から説明をした。その後、資料に沿って各分掌長から今年度の方針と重点について説明を行った。6月に実施した授業アンケートの結果については教務主任から説明し、5月に行われた地域連携による「魅力豊かな高校づくりの推進協議会」の内容については資料をもとに学校長から説明を行った。

- 意見 1 家庭クラブの会長校として、普段の生活ではできない貴重な体験を通し成長してほしい。会長としての役割を果たし、場に適した態度がとれるようになってほしい。中高一貫教育を行っていることなども踏まえ、中学で行っている海外留学(揖斐川町の事業)を高校でも引き継いでできないだろうか。他ではやっていないような取り組みを考えてほしい。
- 意見 2 服装がよくなったと感じている。また、町の行事や幼稚園の運動会などでボランティア活動をしている姿もよく見る。高校生が活躍している姿は良いもので、これからも継続して取り組んでほしい。また、スポーツ(部活動)を盛んにして活気づけてほしい。
- 意見 3 学校の様子について、中学校の教員や保護者に見てもらう機会をたくさん作ってほしい。知られていないことが多いと感じる。「魅力豊かな高校づくり推進委員会」のメンバーは郡内から幅広くなっていただく方がよい。揖斐川町だけではなく、池田町や大野町にも広げて取り組んでいただきたい。また、揖斐川マラソンや青少年育成町民大会などのボランティア活動をもっと高校生が参加し、推進してほしい。

意見 4 発達障害の生徒に対する進路について本人の適性を見極めて指導してほしい。高校は配慮が必要な生徒についての指導が行き届いていないように感じる。また地域連携や様々な行事を行っているが、その魅力を伝える広報の仕方について、インパクトのある方法を考えてほしい。学校に見に来てもらうことも大切だが、直接中学校に行って揖斐高校の魅力を伝えることを積極的に行ってほしい。

6 会議のまとめ

地域の方々や中学校の生徒や保護者に対しても、本校の魅力をより具体的に発信して理解していただくことが大切だと感じた。また、評議員の皆様から頂いた貴重なご提言については職員会議などで周知を図り、関係機関とも連携をしながらより一層の充実を図っていきたい。